

第51回

# 全齋藤茂吉の集い記念



令和7 (2025) 年

5月18日

【日曜日】

全国の集い参加募集と記念歌集投稿のごあんない

茂吉生誕月の5月に茂吉の魅力と業績などに触れながら、あらたに広く皆様と交流する集いへの行事参加や作品投稿をはいかがでしょうか。

※参加申込・作品投稿の際は、募集要項等ご確認のうえお申込みください。

お問い合わせ

公益財団法人齋藤茂吉記念館 〒999-3101山形県上市市北町字弁天1421 Tel.023-672-7227・Fax.023-672-2626  
主催/山形県・上市市・上市市教育委員会・公益財団法人齋藤茂吉記念館 共催/公益財団法人山形県生涯学習文化財団  
後援/山形県教育委員会・山形県芸術文化協会・山形県歌人クラブ・上市市文化団体協議会・NHK山形放送局・山形新聞・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらんぼテレビ・エフエム山形  
URL <https://www.mokichi.or.jp>



5月18日  
[日曜日]

**受付** 三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター) 11:30~  
\*交流昼食会(記念行事開会前に行う昼食会で、どなたでも参加できます。)

**交流昼食会** 会場:三友エンジニア体育文化センター内軽スポーツルーム) 11:30~12:45  
\*特製「茂吉短歌弁当」を販売(1,200円) / 本紙の参加申込書による事前申込とご入金が必要となります。

**題詠短歌コンクール投稿募集** 全国の集い参加者を対象に当日公表の題詠作品を募集します。  
(休憩・昼食時間帯に投稿を受付します。)

**記念行事(参加無料)** 三友エンジニア体育文化センター・エコーホール 13:00~16:00

開会(主催者挨拶・来賓挨拶ほか)	13:00
・第36回齋藤茂吉短歌文学賞贈呈式	13:20
賞の贈呈・選考経過報告(選考委員長)・受賞者挨拶	
・題詠短歌コンクール入選者発表・表彰・講評・受賞者感想ほか	14:05
・記念講演「茂吉の飲食の歌」(講師:田村元氏)	14:30~16:00
閉会	16:00

※参加事前申込の方に限り、5月16日(金)~同月19日(月)の4日間は、齋藤茂吉記念館の入館料が無料となります。

### 記|念|講|演

講師:田村元(たむらはじめ)



昭和52年、群馬県生まれ  
東京在住。「りとむ」編集委員、  
令和3年度「NHK短歌」選者、  
齋藤茂吉ジュニア短歌コン  
クール選考委員などを務め  
る。主著:歌集『北二十二

条西七丁目』(第19回日本歌人クラブ新人賞)、  
『昼の月』、随筆『歌人の行きつけ』。

### 齋藤茂吉記念全国の集い(記念歌集)について

齋藤茂吉の生誕月(5月)の日曜日を開催日に、昭和50(1975)年から毎年開催しています。名称は全国短歌大会、追慕全国大会、昨年までの記念全国大会を経て、今年からは多くの皆様からの気軽なご参加に期待を込めて「記念全国の集い」に改めました。

また、記念歌集は誰もが同列で短歌作品が載ることを創刊から堅持しながら毎年刊行しています。

### 「特製 - 茂吉短歌弁当」による交流昼食会について

ご参加の皆様と記念行事の来賓・関係者が同じ会場で、齋藤茂吉が好んで歌に表した食材(鰻、山菜など)を用いた「特製 - 茂吉短歌弁当(有料販売)」を味わいながら、記念行事前のひと時をお過ごしただければ幸いです。

\*交流昼食会と茂吉短歌弁当は事前のお申込みが必要です。

\*本紙の右欄申込書をご利用のうえ、郵送またはFAXにてお申込みください。



※写真はイメージです。

### 全国の集い題詠短歌コンクール投稿募集について

ご参加の皆様を対象に当日公表の題詠作品を募集して、秀作(選者賞5首)には賞状・記念品を贈呈いたします。

投稿時間は交流昼食会の時間帯に限り、選者は齋藤茂吉記念全国の集い運営委員5氏が担当します。

### 新型コロナウイルス感染症対策

\*開催当日の感染状況に合わせて対応させていただきます。



# 第51回 斎藤茂吉記念全国の集い参加申込書

開催日 令和7年5月18日[日]

住所	〒 - 都道府県	
	フリガナ	
氏名	フリガナ	
電話	( ) - ※市外局番からお書きください	
行事名	* 交流昼食会(弁当代：有料) * 斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式 * 題詠短歌コンクール * 記念講演「茂吉の飲食の歌」田村元氏	
開催時間帯	13:00~ 16:00	参加費 交流昼食会のみ有料 ※他行事参加費無料
弁当代	特製茂吉短歌弁当(お茶付) 1個：1200円(税込)	注文個数 支払合計

※裏面記載の注意事項を「確認のうえお申込ください」

申込締切 令和7(2025)年4月18日[金]※必着  
きりとり

作品のテーマは自由です

# 斎藤茂吉記念歌集第51集 投稿用紙

住所 〒 -	
氏名	
フリガナ	
歌集に掲載するお名前 (ペンネーム)	
電話番号 ( ) - ※市外局番からお書きください	

※誤字・脱字に注意のうえ、楷書でお書きください。作品にフリガナを付ける場合は、右欄にお書きください。  
□ 旧かな □ 新かな ※いづれかに印を付けてください

※裏面記載の要項を「確認のうえ」投稿ください  
きりとり

きりとり

払込取扱票

00	口座記号番号												
0	2	4	6	0	7					1	0	4	3
加入者名	公益財団法人斎藤茂吉記念館												
金額	2000												
備考													
ご依頼人・通信欄	入金内訳 ■ 斎藤茂吉記念歌集第51集投稿料：2000円 ※第51集の販売予約は受付けておりません ※販売については令和7年6月以降にお問合せください ■ 茂吉短歌弁当(お茶付)：1200円 × 個 = 円 ※第51回斎藤茂吉記念全国の集い開催時の昼食弁当												
日附印													

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。  
ご依頼人欄に、おとところ・おなまえをご記入ください。(承認番号 第63911号)  
これより下部には何も記入しないでください。

# 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 2 4 6 0 7 1 0 4 3									
加入者名	公益財団法人斎藤茂吉記念館									
金額	2000									
ご依頼人	おなまえ 様									
料金	(消費税込み) 円									
備考										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取らないでください。

◆◆◆ 齋藤茂吉記念歌集について(投稿要項) ◆◆◆

◆◆◆ 齋藤茂吉記念全国の集い参加申し込みについて(注意事項) ◆◆◆

- ◇投稿作品：1人1首です。
- ◇作品テーマ／題：自由です。
- ◇投稿用紙（コピー可）、又はA4判原稿用紙（縦使い）に、投稿作品（新旧仮名づかいの明記）・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、郵便またはFAXでご投稿ください。
- ◇投稿料：2,000円
- ◇投稿締切：令和7(2025)年3月3日[月]（当日消印有効）
- ◇投稿作品はすべて記念歌集に掲載します。
- ◇作品投稿者全員に歌集を贈呈します。  
記念全国の集い参加者には開催日当日、その他の方は令和7年6月上旬に郵送します。なお、事前の記念歌集購入予約は受付ておりません。ご希望の場合は令和7年6月中旬以降にご連絡ください。
- ◇仮名づかいの統一、誤字訂正などは編集委員に一任願います。
- ◇編集委員：大瀧保・鎌上純子・雁部貞夫・布宮雅昭・皆川二郎（敬称略／五十音順）
- ◇投稿料は郵便振替払込又は現金書留でご送金ください。（宛先は投稿作品郵送先と同じです。）
- ◇投稿作品郵送先  
〒999-3101 山形県上山市北町字弁天 1421  
齋藤茂吉記念館 全国の集い記念歌集係  
FAX:023-672-2626
- ◇投稿に際しての留意事項  
※極端に特異な筆名及び歌意などから独自で思考した振り仮名（ルビ）については、なるべく使用をお控えください。  
※作品の著作権は主催者に帰属します。  
※原稿の返却はいたしません。

- ◇ご記入の個人情報は、全国の集い運営のみに使用します。
- ◇バスの送迎はありませんのでご注意ください。
- ◇宿泊ご希望の方は、上山市観光物産協会・各旅館にお問い合わせのうえ、直接お申し込みください。
- ◇当日午前中の墓前行事は関係者のみ参列の行事となります。
- ◇事前申込みの方に限り令和7年5月16日～19日の齋藤茂吉記念館の入館料が無料になります。
- ◇参加の際には、記入欄内に必要事項ご記入のうえ、申込書のみを切り取って、郵送またはFaxでお申込ください。
- ◇参加申込締切と記念歌集第51集の投稿締切は異なりますのでご注意ください。
- ◇参加申込締切：令和7(2025)年4月18日[金](必着)
- ◇参加申込先  
〒999-3101 山形県上山市北町字弁天1421  
齋藤茂吉記念館 全国の集い行事参加係  
FAX:023-672-2626  
TEL:023-672-7227

(ご注意)  
この用紙は、ゆうちょ通帳アプリ  
のおよびゆうちょ銀行・郵便局の払  
込機でATMでもご利用いた  
さすことができます。  
この用紙は、機械で読み取ります  
ので、口座記号番号および金額と  
記入の際には、枠内にはっきり  
と記入ください。  
記入したとき、折り曲げ  
たり、用紙を汚したり、折り曲げ  
たり、しみなどの法に基つき、依  
頼入済み（お支払い済み）の運  
転許（お支払い済み）の証明  
書類等、顔写真を公的証明  
の用に用紙を提出する場合は、  
この用紙にお支払いいただきます。  
この用紙の通信欄・おなま等は、  
掲載されるお通し・お知らせ等  
の掲載を希望の場合は、お申し  
つけください。  
備考欄に「口座払」の印字  
も、通常貯金口座から  
口座への払込みが行われたも  
のを指す「印」を、必ずお受け  
取りください。

収入印紙  
課税相当額以上  
貼付

印